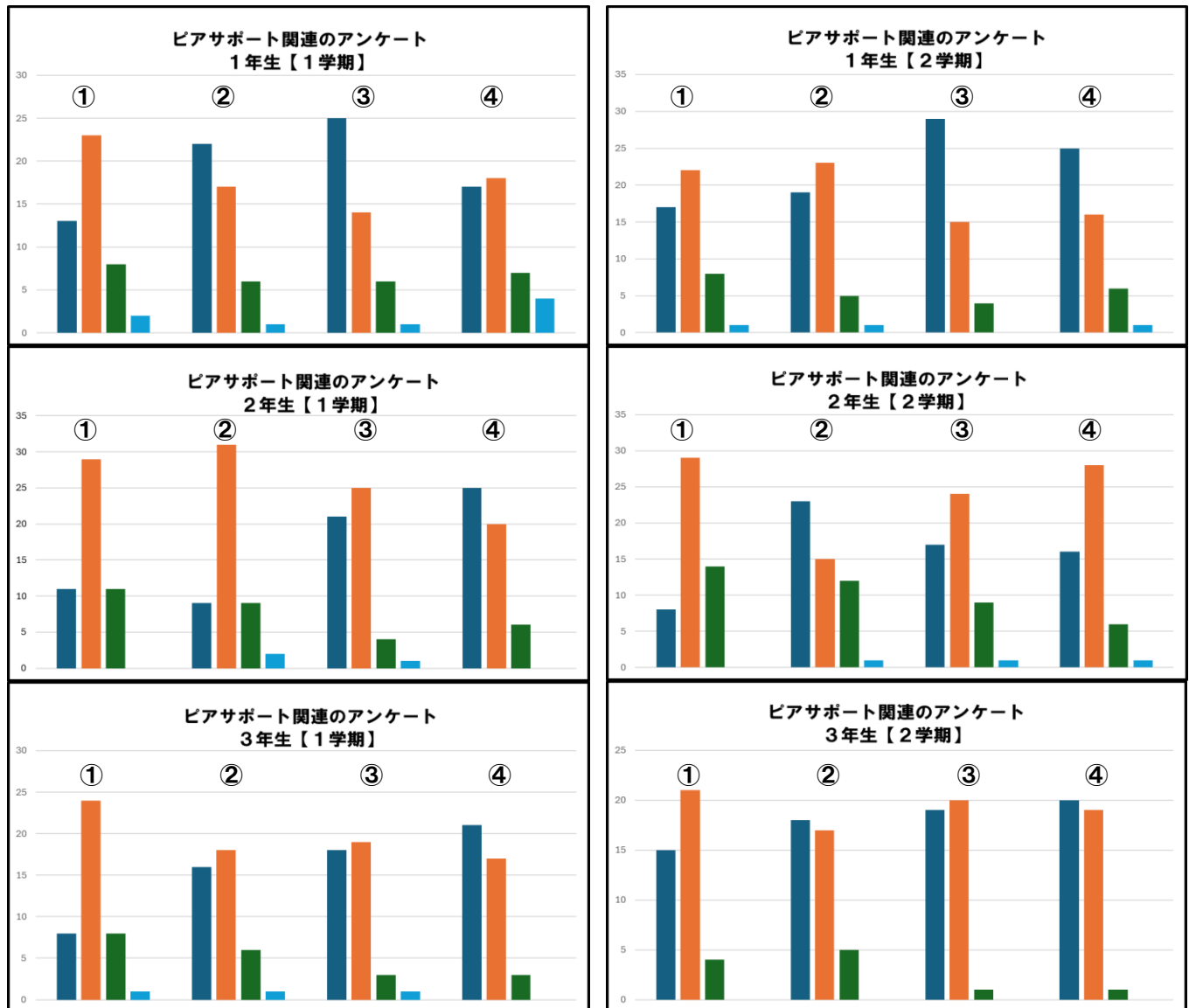


# ピア・サポートの視点に関するアンケート調査結果

協働的に学習課題を解決する技能の項目として

- ①ペアやグループでの活動では自分の意見や考えを積極的に出していますか。
- ②授業の中で、友だちのいろいろな考えを聞くのは楽しいですか。
- ③ペアやグループで、友だちと協力しながら学習をしていますか。
- ④わからないところがあったら、先生や友だちにたずねていますか。

【項目】 ■ よくあてはまる ■ あてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



## 分析

○全体的傾向として、「よくあてはまる」「あてはまる」と肯定的に答えている生徒数が増加した。

## 成果

- 「コの字型」の授業形態で、生徒同士の視線が自然に交わり、対話や発言が活発になったと思われる。また、教師と生徒、生徒同士の心理的距離が近くなり、安心感が生まれたと考えられる。
- ペア・グループ活動において、生徒同士で意見を共有、比較するような活動を意図して組み込むことで、英語を使う機会が増え、書いたり、話したりする表現力やコミュニケーション能力が向上したと考えられる。

## 課題

- 語彙や文法などに自信がなく、不安を感じて表現できない生徒が多く、発表の場面では、自信を持っていない様子も見られる。そのような生徒には、生徒同士でアドバイスをしあったり、励ましあったりする受容的な関係作りを更に深めていくことを継続していくことが必要である。